

令和2年6月11日

大学院総合文化研究科・教養学部  
国際交流・留学生委員会委員長 殿

大学院教育学研究科・教育学部  
国際交流委員会委員長

東京大学と華東師範大学との間における国際交流協定更新について（依頼）

標記の件につきまして大学間国際交流協定（2015年9月12日締結）の更新期限を迎えるにあたり、貴部局にて更新のご承認をいただきたく、別添の通りお送りいたしますのでよろしくお取り計らい願います。

本件についての問合せ先：  
大学院教育学研究科・教育学部  
国際交流室  
担当：竹内（内線：20766）

## 国際交流協定更新のための実績報告書

提出年月日：

担当部局：教育学研究科

1. 相手大学（機関）			
名称	日本語	華東師範大学	
	英語	East China Normal University	
	当該国語 ※任意	华东师范大学	
地域／国名	アジア	中国	
設立年	1951	年設立	
設置形態	国立		
組織及び規模（学部・研究所、学生・研究者の数等）	教育学系を中心とした総合大学。教育科学、社会科学、人文科学、自然科学、技術科学、管理科学などの分野を一カ所に兼ね備えた総合研究型大学。3つの学部、29つの学院、8つの研究院、4つのアカデミーを持つ。教員3,900名余、学生34,000名余、留学生2,200名余。		
相手国内における大学（機関）としての評価	国内有数の名門大学として高い評価を得ている。		
その他 （特色等があれば記入）			
2. 協定の内容			
協定（覚書）の種類			
全学協定	関係部局：総合文化研究科		
締結年月日：	2015/9/12	最終更新年月日（該当のみ）：年 月 日	
▼協定の種類	関係部局：		
締結年月日：	最終更新年月日（該当のみ）：		
交流分野			
相互に関心のある分野			
交流内容（該当するものに○）			
学生交流	<input type="radio"/>	講義、講演、シンポジウムの実施	<input type="radio"/>
教員・研究者交流	<input type="radio"/>	学術情報及び資料の交換	<input type="radio"/>
職員交流	<input type="radio"/>	その他	→（
単位互換			
ダブル・ディグリー		→取得できる学位の種類：	
ジョイント・ディグリー		→取得できる学位の種類：	
共同研究	<input type="radio"/>		
受入に伴う奨学金支給			
授業料相互不徴収		→人数（年）：	
3. 実施責任体制（組織、担当教員名及び構成メンバー等）			
責任者：秋田 喜代美（教育学研究科長・教授）			
幹事教員：牧野 篤（教育学研究科・教授）			
石井 剛（総合文化研究科・教授）、梶谷 真司（総合文化研究科・教授）			
4. 相手側の対応組織（担当教員名等）			
責任者：袁 振国（教育学部長）			
丁 樹哲（国際交流部長）			
幹事教員：呉 遵民（教育学部・教授）			
屠 晓明（国際交流部員）			

## 5. これまでの交流実績、成果等

教育学研究科、総合文化研究科では協定締結以前より各研究テーマに基づく継続的な研究・教育交流、国際シンポジウム等開催、学生受入・派遣など様々な連携が行われている。主な交流は以下の通り。

### 【教育学研究科】

2008年以前 双方の教員間で共同研究、継続的な研究・教育交流  
2008年-2018年 部局間協定（2018年終結後は全学協定へ統合）  
2009年-2013年 東京大学-華東師範大学教育学研究フォーラム開催（於 東京大学、華東師範大学）  
2009年 教員の華東師範大学教育学院への派遣（牧野篤教授・2回）  
2010年 教員の華東師範大学教育学院・生涯学習研究院への派遣（牧野篤教授・3回、国際シンポジウム・講演）  
2013年 丁鋼前教育科学院長・教授を外国人客員教授として招聘（牧野篤教授 受入）  
2013年 教員の華東師範大学教育学院への派遣（牧野篤教授、国際シンポジウム）  
2014年 范国睿前教育科学院長講演会（於 東京大学）  
2016年 教員の華東師範大学への派遣（第4回生涯学習上海シンポジウム）（牧野篤教授）  
2017年 教員の華東師範大学教育学院への派遣（牧野篤教授・特別講演）  
2018年 教員の華東師範大学への派遣（日中平和友好条約締結40周年記念シンポジウム・国際シンポジウム）（牧野篤教授・2回）  
2005年-2019年 博士課程、修士課程、研究生として華東師範大学出身者の受入（計11名）  
2019年 華東師範大学教育マクロ政策研究院一行（計5名）受け入れ（牧野篤教授 受入）  
2019年 楊彪教授の受入（国際交流基金）（牧野篤教授）  
2019年 教員の華東師範大学教育学部訪問（牧野篤教授）

### 【総合文化研究科】

2013年 部局間協定締結（学生交流覚書 有）  
2014年 国際会議開催（於 華東師範大学）  
2014年 国際コンソーシアムICCT(International Center for Critical Theory)シンポジウム開催（於 東京大学）  
2016年 「東アジアを考える」研究会開催（於 上海）  
2017年 「Trans-Asian Humanities Seminar（人文亜洲研討班/間アジア人文学セミナー）」第1回会合開催  
2017年 思勉人文高等研究院の譚帆院長ら4名がUTC 訪問  
2018年 Aセメスター Trans-Asian Humanities Seminarのフレームワークでの読書会開催  
2019年 許紀霖教授（歴史系）を招いて「80年代中国文化研究会」開催  
2015年-2020年 学生交流覚書に基づく大学院生受入7名、派遣2名

2014年に華東師範大学副学長訪問団が来訪、本学副学長ならびに教育学研究科教員と面談をした際に全学的な学術交流の要望があり、全学協定締結に至った。以後、学長はじめ教職員訪問団が本学を来訪（2016年、2019年）し意見交換等行われている。

## 6. 更新理由

各部局で研究・教育交流の実績があり、今後も継続性を持たせるため。

## 7. 更新後の交流計画（具体的に記入）

引き続き、各部局間で教員の研究・教育交流や学生交流を継続し、両大学のパートナーシップをさらに深めていく。  
総合文化研究科では、EAA（東アジア藝文書院）の枠組みで、人文系の分野における研究交流を強化する。

## 8. 資金

これまでの利用資金	部局間の共同研究、シンポジウム等では従来通り各部局で計画。
今後の資金計画	同上

## 9. その他特記事項

## 10. 部局事務担当

部局名：	教育学研究科
係名：	国際交流室
Email：	<a href="mailto:exchange@p.u-tokyo.ac.jp">exchange@p.u-tokyo.ac.jp</a>

MEMORANDUM ON EXTENSION OF  
AGREEMENT ON ACADEMIC EXCHANGE  
BETWEEN  
THE UNIVERSITY OF TOKYO  
AND  
EAST CHINA NORMAL UNIVERSITY

The University of Tokyo and East China Normal University (hereinafter referred to as the “parties”), in accordance with the provisions of the Agreement on Academic Exchange concluded between the parties (hereinafter referred to as the “Agreement”), agree to extend the Agreement with the following amendments:

Article 2. Actual projects to be implemented for the realization of specific exchange activities as defined in the preceding article shall be decided through discussion between individual departments of the parties.

The activities specified under the preceding paragraph shall be carried out in compliance with laws and regulations to be followed by the parties concerned.

Article 5. This Memorandum is created in duplicate in English, with each of the duplicates being deemed original.

Accordingly, the parties hereby extend the Agreement of September 12, 2015 for a period of five years from September 12, 2020.

The University of Tokyo

East China Normal University

\_\_\_\_\_  
President  
GONOKAMI Makoto

\_\_\_\_\_  
President  
QIAN Xuhong

\_\_\_\_\_  
Date

\_\_\_\_\_  
Date